



[氏名] 大村 和夫、1949年生

[現職] 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授

[職歴] 1976年4月 株式会社 野村総合研究所入社（企業調査部）

1984年7月～1986年6月 通商産業省大臣官房企画室に出向。

1988年4月 モルガンスタンレー証券リサーチ（東京）に入社。
自動車・鉄鋼・造船産業の証券アナリストを担当。

1993年10月 滋賀大学経済学部ファイナンス学科助教授

1995年4月 滋賀大学経済学部ファイナンス学科教授

1999年4月～03年3月 滋賀大学産業共同研究センター長

2004年3月～ 現職

[研究歴] (1) 鉄鋼、自動車、造船などの企業業績予測と企業価値評価。

(2) ベンチャー企業への投資・融資に関する審査。ベンチャー企業の財務に関するコンサルティング、アドバイス。

(3) 財務シミュレーションモデルの開発と社会人教育での応用。

[所属学会] 日本経済学会、日本金融・証券計量・工学学会、日本金融学会、日本インベスター・リレーションズ学会、日本経営分析学会。

[社会的な活動]

中小企業近代化審議会専門委員、財団法人大阪府研究開発型企業振興財団審査委員、滋賀県産業振興委員会委員、中小企業庁小規模企業共済制度研究会委員。

[著作] 『ゼミナール 企業分析 基礎と実際』東洋経済新報社、1993年。『ゼミナール 企業分析と投資価値評価』東洋経済新報社、1994年。 *Auto Blues: A Prescription For The U.S. Automotive Industry*, Prentice Hall International, 1995.

[学歴] 1974年 早稲田大学政経学部経済学科卒業、1976年 早稲田大学院経済学経済学研究科修了。

[プロジェクト主査]

2007年度 井元英路「中小企業の事業継承を目的としたM&A—インテグレーション・マネジメントについて—」

松本益利「地域金融機関へのイノベーション」

2008年度 上田庸司「知的障害者とともに会社を作るプロジェクト」

森下正純「LED照明ソリューションプロバイダー」

2009年度 土屋成慶「業務・加工向け野菜の取引における単位農協の課題に関する研究」

菱木幸治「思いを活かしあう場をつくろう～高齢者施設を元気にするプロジェクト～」

2010年度 秋田昌彦「貸貸情報まる渡しサイトの構築」

高津裕貴「流氷カカク 2011-2016」
長岡悦三郎「中高生のキャリア教育」
2011年度 新井稲二「地域金融機関の融資を通じた地域貢献の役割を考える」
小川真澄「自然農『生き方革命』」
若林哲史「製造業へのコンサルタントとして」
堀内民樹「無線技術を活用した顧客分析システムの構築」

[研究業績・社会活動等報告書]

1. 業務業績

- ① 「事例研究：ある老舗企業の経営破綻」『彦根論叢』平成15年7月、pp.87-105.
- ② 「産業共同研究センターにおける経営相談の事例研究」『彦根論叢』平成15年12月、pp.93-115.
- ③ 「事業再生ケーススタディ～株式会社ベンカン～再生ファンドによる事業再生」(松島茂教授との共著)、経済産業省「平成16年度大学院連携プログラム：事業再生ケーススタディ」、平成17年3月.
- ④ 「GMの経営破綻について」『彦根論叢』2011年冬、pp.50-64.

2. 社会活動

- ① 中小企業庁小規模企業共済制度研究会委員 (平成19年6月)
- ② 滋賀ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合事業提案審査委員会委員長 (平成17年5月)
- ③ 近畿経済産業局地域新生コンソーシアム外部審査委員 (平成15年3月)
- ④ 中小企業総合事業団投資先選定委員会委員 (平成15年3月)

3. 講演活動

- (1) 教育用財務シミュレーション・モデルの開発 (平成15-19年度)
- (2) ベンチャー企業へのコンサルティング